

2024年4月3日

関係者各位

狭山事件の再審を求める市民集会・キリスト者前段集会

ご参加のお願い

荊冠の主を讃美します。

「狭山事件の再審を求める市民集会」が5月23日(木)に開催されます。この集会を前に、私たちキリスト者は下記の通りキリスト者前段集会をひらきます。

大野勝則裁判長が昨年12月に定年退官し、後任の家令和典裁判長が、事実取調請求書で弁護団が求めている、「11人の鑑定人の証人尋問と万年筆インク資料の鑑定」の実施について、判断することになります。4月中旬に行われる狭山事件の第59回三者協議では、これまでの審理経過や第三次再審請求の全体について狭山弁護団のプレゼンテーションが実施されます。一日も早く狭山事件の再審を実現するために、狭山市民集会、キリスト者前段集会への参加を呼びかけます。ぜひご参加くださいますようお願いいたします。

NCC 日本キリスト教協議会 総幹事

大嶋果織

日本基督教団部落解放センター 運営委員長

鈴木 祈

日本カトリック部落差別人権委員会 委員長

中村倫明

部落問題に取り組むキリスト教連帯会議 議長

奥村貴充

キリスト者前段集会 申込不要・参加自由

日時 2024年5月23日(木)10時30分から11時20分

場所 日比谷図書文化館(大ホール) 千代田区日比谷公園 1-5 (日比谷公園内)

東京メトロ日比谷線 霞が関駅 B2出口から250m

日比谷線/千代田線 日比谷駅 A14 出口から450m

狭山事件の再審を求める市民集会 (集会後デモ行進)

日時 2024年5月23日(木)13時から

場所 日比谷公園大音楽堂(日比谷野音) 千代田区日比谷公園 1-5 (日比谷公園内)

主催 狭山事件の再審を求める市民集会実行委員会

連絡先 日本基督教団部落解放センター 〒574-0073 大阪府大東市緑が丘 2-16-14
TEL:072-875-8470 FAX:8471 Mail:blc@nyc.odn.ne.jp HP: blc-uccj.org



月刊「狭山差別裁判」544号
https://x.gd/sqXyh



個人署名用紙
https://x.gd/Z2uVc



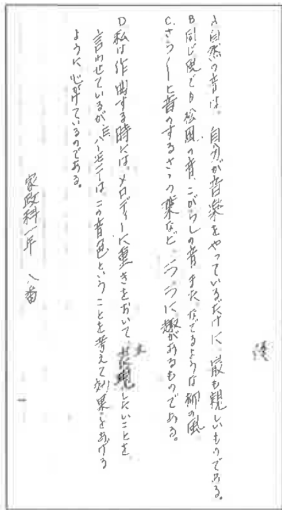
団体署名用紙
https://x.gd/9EcZ8

裁判所は鑑定人尋問・鑑定実施を

下山第2鑑定

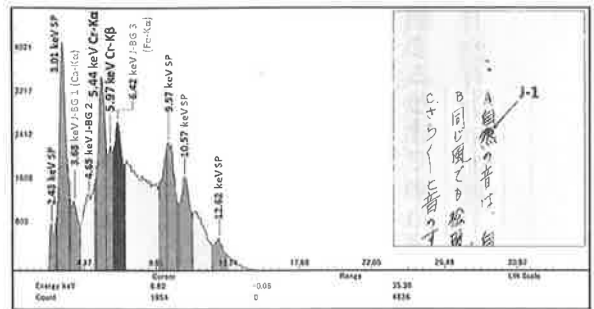
蛍光X線分析で
インク含有元素を検査

証拠の万年筆は被害者のものとはいえない

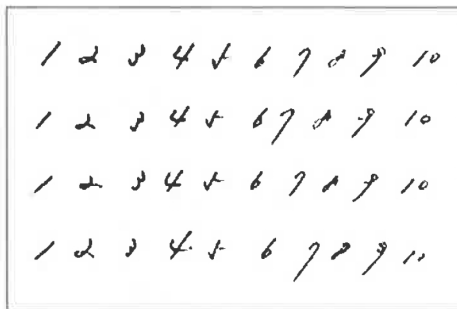


◀被害者が事件当日に書いたペン習字浄書のインク
＝クロム元素が含まれている

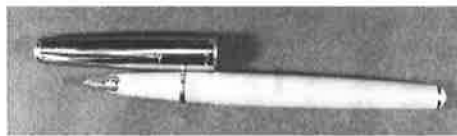
▼被害者が使っていた
インク瓶



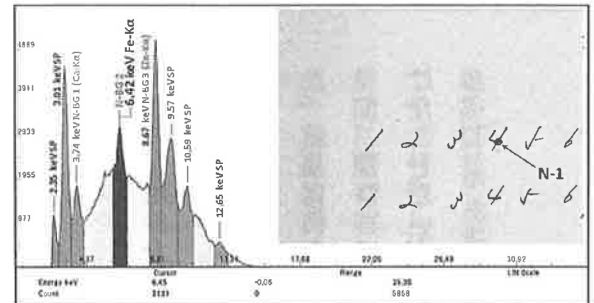
▲ペン習字浄書インクの蛍光X線分析の結果。蛍光X線がエネルギーごとにどれぐらいに発生しているかピークになってあらわれる。ピークの高さが測定された元素の数を示す。クロム元素固有の蛍光X線が発生していることがわかる。



◀発見万年筆で書いた数字
＝クロム元素が含まれていない



▲発見万年筆



▲発見万年筆で書いた「数字」インクの蛍光X線分析の結果。鉄元素が含まれているがクロムは含まれていない。(クロム固有の蛍光X線のピークがあらわれていない)

狭山事件では、石川さんの家から自白の通り被害者の万年筆が発見されたとして有罪の証拠となっています。下山進・吉備国際大学名誉教授は、蛍光X線分析装置を使って、証拠開示された発見万年筆で書いた数字のインクと被害者が書いたペン習字浄書のインクなどにふくまれる元素を調べました。その結果、被害者が事件当日に使っていたインクや被害者のインク瓶のインクにはクロム元素が含まれていましたが、発見万年筆のインクにはクロム元素が含まれていないことが明らかになりました。石川さんの家から発見されたとして有罪の証拠とされた万年筆には被害者の使っていたインクは入っておらず、被害者の万年筆とはいえないことが科学的に明らかになりました。

万年筆は疑問だらけだ
東京高裁は狭山事件の
再審開始を！